

 京都光華女子大学**京都の女子大学で初！**
公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会**「TEAM EXPO 2025」プログラムに“共創パートナー”として参画します**

京都光華女子大学（学長：高見 茂）は、公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会が大阪・関西万博の開催に向け、開始した「TEAM EXPO 2025」プログラムに共創パートナーとして登録されました。「健康・未来創造」「女性活躍」を推進する女子大学として、SDGs を達成するとともに、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」に学生・教職員一同全力で取り組みます。

本学では、開学以来、建学の精神である「仏教精神に基づく女子教育」を実践し、「おもいやりの心」を持った自立した女性を育成してきました。また、2020年9月には学園創立80周年を迎え、その節目に「光華ビジョン2030」を策定。ワクワクする学園を目指して、Society5.0時代を切り拓きSDGsの実現を担う光華教育を実践しています。本学の建学の精神や学園が目指す将来像と大阪・関西万博のテーマがマッチすることから、本プログラムへの参加を決めました。

「TEAM EXPO 2025」プログラムは、大阪・関西万博の開催に向けて、さまざまな参加者が主体となって、理想としたい未来社会を共に創り上げていくことをめざす取り組みです。本学は「健康創造社会」の実現に向け、「食」「運動」「知育と家族」をテーマに据えて、本学の学生と教職員が一丸となって、市民に生活習慣や健康意識の変容を促していく取り組みを創出・支援していきます。また、健康と接点のある主要企業・団体・他大学はもちろん、近隣自治体、提携する諸外国の協定校に対しても「健康創造キャンパス」の門戸をひらき、これらの健康創造に関するすべての活動を「共創チャレンジ」として加速させ、新たな健康価値を創造していきます。

報道各社におかれましては、ぜひ取材などご検討いただけますと幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

■ 参画概要（一部抜粋） ■

取組名称／

すべての人が幸せになれる「健康創造社会」の実現

創出・支援したい共創チャレンジ／

本学の「健康創造キャンパス」を拠点として、幼齢期・加齢期における

①食のバリアフリー化に関する取組み

②運動の習慣化を図るための取組み

③認知症予防や知育教育などの健康習慣の形成に資する取組み

など、幼児から高齢者まで様々な世代が抱える健康に関する課題を解決していくための取組みを本学の人材・技術・ノウハウ等を活用しながら、創出・支援していきます。

※詳細は次ページをご参照ください。

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：橋詰

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp

**2020年、学校法人光華女子学園は創立80周年を迎えました。**

光華女子学園（理事長：阿部 恵木）では、「真実心」を校訓として、徳育教育に力を注いでおります。今後ともさらに地域の皆さま方に愛される美しい心を持つ人間の育成に努めてまいりたいと考えておりますので、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

京都光華女子大学

■ 参画概要 ■

取組名称/

すべての人が幸せになれる「健康創造社会」の実現

取組内容/

「健康創造社会」の実現に向け、「食」「運動」「知育と家族」をテーマに据えて、本学の学生と教職員が丸となって、市民に生活習慣や健康意識の変容を促していく取組みを創出・支援していきます。

また、健康と接点のある主要企業・団体・他大学はもちろん、近隣自治体、提携する諸外国の協定校に対しても「健康創造キャンパス」の門戸をひらき、これらの健康創造に関するすべての活動を「共創チャレンジ」として加速させ、新たな健康価値の創造を不退転の決意で遂行していきます。

未来への宣言/

本学の校訓である「真実心」（思いやりの心・慈悲の心）を基軸に、本学の有する教育・研究の叡智を結集させ、すべての人が幸せになれる「健康創造社会」の実現を目指します。

提供できるリソース/

人材：

教職員や学生、卒業生の参画

ネットワーク：

健康創造社会の実現に向けて、すでに複数の企業・団体とのネットワークがあります

技術・ノウハウ：

本学教員の専門的知見からの問題解決、社会連携実績や地域社会に向けた教育実績等

情報発信・PR：

大学および併設校園のホームページや、本学園のSDG's 特設ホームページをはじめとする広報媒体、同窓会等

フィールド：

本学併設の認知症予防を目的とした「光華もの忘れ・フレイルクリニック」や、京都の伝統的な住まいである町家を活用した「富小路まちやキャンパス」を利用した活動が可能

創出・支援したい共創チャレンジ/

本学の「健康創造キャンパス」を拠点として、幼齢期・加齢期における

①食のバリアフリー化に関する取組み

②運動の習慣化を図るための取組み

③認知症予防や知育教育などの健康習慣の形成に資する取組み

など、幼児から高齢者まで様々な世代が抱える健康に関する課題を解決していくための取組みを本学の人材・技術・ノウハウ等を活用しながら、創出・支援していきます。